

# 令和8年度 代々木山谷小学校



## 保護者全体会



校長より  
経営方針  
学校アップデート



# 校長より

主人公は  
子ども♡



学校は  
子どもたちの  
幸せのためにある





# OECD（経済協力開発機構）

世界の教育関係者による

「**E d u c a t i o n 2 0 3 0**」  
プロジェクト

2030年に

子どもに必要な力は？

⇒生き延びる力

- ①新しい価値の創出する力
- ②バランス調整力
- ③自己客観視能力



# WEF

(世界経済フォーラム)

今年のテーマは

「対話の力」



温かい  
コミュニケーション

子どものかで

子ども発で

誰も取り  
残さない



# Ⅰ 教育目標

「学校は、子どもたちの幸せのためにある」



## ○思いやりのある子

自他とももの幸福を考え「子どもの力で誰も取り残さない」を意識し、温かいコミュニケーションを通して、仲良く、笑顔あふれる子ども

## ◎考える子

自ら問いをもち、自分なりの方法で探究し、対話を通して学びを深め考えたことを自分ごととして捉え、生活を豊かにする子ども

## ○元気な子

元気に挨拶し、心身ともに健やかで、よく遊び・よく食べ・よく寝て、よりよい生き方に挑戦する伸びやかな子ども

## 2 経営ビジョン

\* ~自分が幸せに・周りの人も幸せに~\*

子どもも大人も  
笑顔あふれる学校

子どもが  
主人公!



# (1) 目指す学校



○子どもも大人も笑顔あふれる学校⇒**温かいコミュニケーション**

○切磋琢磨し、成長を実感できる学校⇒**対話・自己調整力**

○未来に向けて、変化し続ける学校⇒**学校アップデート**

○誰も置き去りにしない学校⇒**いじめで困る子ゼロ**

○地域を愛し、地域に愛される学校⇒**春の小川の小学校**

## (2) 目指す児童

主体的に学ぶ児童の育成  
「学びを楽しみ、  
深められる人」

思いやりのある  
豊かな心の児童の育成  
「誰とでも付き合える  
強い心の人」



チャレンジする  
児童の育成  
「何があっても  
乗り越えられる人」

# 特に大事にしたいこと

- 対話を通して温かいコミュニケーション
- 「子ども発」で学びを楽しめる子の育成



# 学びのアップデート

- 子ども発⇒子どもの「問い」で
- 対話で学びを深める⇒自分ごとの学び
- 誰も取り残さない学びを目指す
- 相手意識を高める⇒温かいコミュニケーション
- 授業形態の工夫⇒自由進度・学年交換授業



# 学校アップデート

\*\*教育活動を考える視点\*\*

子どもたちにとって良いか

「楽しいか・学びがあるか・分かりやすいか」

そして、大人にとっても良いか

学校スキスキ



# 生活の重点取組

あいさつ名人  
時間を守る

いじめゼロ

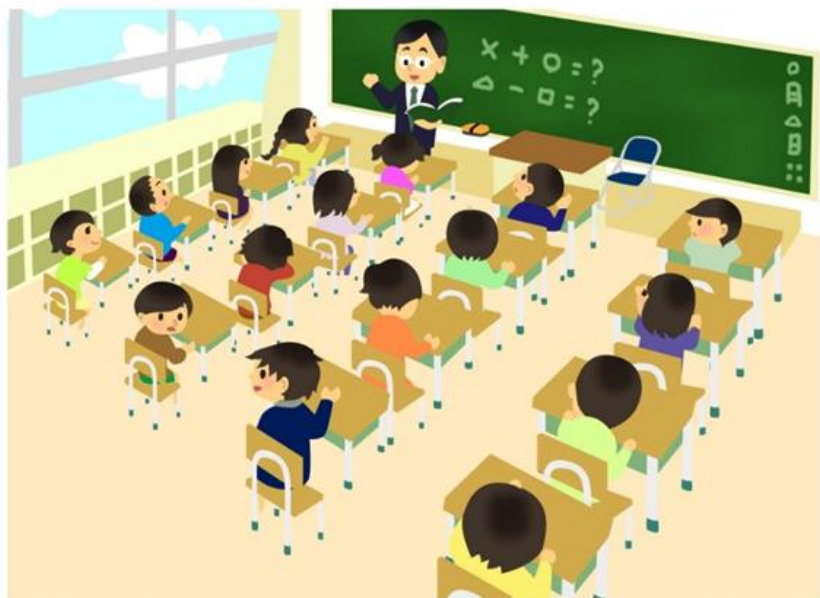
いじめで困る子を  
ゼロにする！

子どものかで誰も置き去りにしない学校



# いじめ防止基本方針

ホームページに  
掲載しています



## いじめゼロ


いじめで困る子を  
ゼロにする！

子ども力で誰も置き去りにしない学校




## 2つの合言葉

児童用

あいさつ名人  
『先に笑顔で  
何度でも』  
人あいさつ名人  
先に笑顔で  
何度でも  


教職員用

あいさつ名人  
『大人から  
先に笑顔で  
何度でも』  
先に笑顔で  
何度でも  


# 関わりで大切な5つのキーワード

- ①信じる → 信じ抜く
- ②受け入れる → ありのままを受け入れる
- ③支える → どこまでも支える
- ④励ます → 励まし抜く
- ⑤つなぐ → 心をつなぐ



子ども大人も笑顔  
あふれる学校！